

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:令和 3年 2月 5日

事業所名:伊丹市立児童発達支援センター

サービス種類:児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(回答数103件)	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・立地条件上、十分な広さの確保は難しいが、活動時間の工夫や保育室、遊戯室の環境設定、廊下などのスペースの活用などを行っている。 ・密にならないように利用者人数を調整し、保育を行っている。	はい(96)・どちらとも(4)・いいえ(0)・わからない(1)・無回答(2) ・毎回楽しくいろいろな遊びが経験できるくらい十分だと思う。 ・広いスペースで伸び伸び動ける。 ・分散登所だったので、十分な広さが確保されている。	・利用人数や遊びに応じて、部屋の使い方など工夫していきたい。 ・新しい生活様式を踏まえ、保育形態を考えていきたい。
	2 職員の適切な配置	・基準内の適正な職員配置を実施している。 ・センター全体で利用児の人数を把握し、保育士が流動的に動けるような体制をとっている。	はい(96)・どちらとも(3)・いいえ(0)・わからない(3)・無回答(1) ・各々に気をかけて下さりいろいろな面でも安心感がある。 ・職員の対応を見て勉強になる。 ・距離感が近く、親近感がある。	・引き続き、実施していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・子ども一人一人の特性に合わせた環境構成や対応を心掛けている。	はい(94)・どちらとも(2)・いいえ(0)・わからない(3)・無回答(4) ・おもちゃの配置など考えられている。 ・子どもの目線で分かりやすく十分に配慮されている。 ・写真など使って子どもたちにわかりやすい環境になっている。	・引き続き、子どもたちの状況に合わせた環境構成に取り組んでいきたい。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・保育中の共有物の消毒や手指消毒、毎日の清掃、使用後の玩具消毒、定期的な園庭整備、年間の定期清掃を行っている。 ・歩行器や座位保持椅子などの収納スペースが少なく、廊下に置いている。 ・毎月定期的に安全点検を実施し、整備を行っている。	はい(97)・どちらとも(3)・いいえ(1)・わからない(1)・無回答(1) ・除菌や掃除など徹底されている。いつも清潔で利用しやすい。 ・床に寝転ぶことも多いが安心できる。 ・おもちゃの清潔がどうやってなされているのか時々疑問に思う。 ・トイレ終了後に脱ぎそろえたスリッパを触った手が気になる。 ・廊下にバギーや器具が置かれていて危ない。	・衛生面や環境整備に一層配慮し、心地よく過ごせる空間を心掛ける。 ・日々の消毒方法などを掲示で知らせ、周知できるようにしていく。 ・排泄後、保育室へ入室時に手指消毒を行うようにする。 ・使用していない器具は片付けるなど、安全な空間を心掛ける。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・年度毎に事業計画及び事業報告を作成し、さまざまな業務に関して共通理解を行い、職員会議、保育運営会議などで、日々の業務や行事などの計画・実行・振り返りを行い、職員間で共有している。 ・緊急時の対応方法などは、リーダー会議の中で検討、報告を行い共有している。		・引き続き、実施していく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・実施していない。		・他機関のモデルなどを参考にしながら、実施の有無や方法について検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・センター内での職員研修の実施、外部研修への参加を行っている。 ・その他の外部研修案内を職員全体に周知し、自主的に参加できるよう情報提供を行っている。		・引き続き、実施していく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・保護者の思いを聴き取り、子どもの姿を捉えることで、計画を作成している。聴き取り時に使用する書類(プロフィール)に関しては、毎年見直しを行っている。 ・他職種の意見も参考にし職員間での共通理解を図るために、個別支援計画会議を実施し計画を作成している。	はい(97)・どちらとも(2)・いいえ(0)・わからない(3)・無回答(1) ・子どもにどういう事が必要で、こういう事をしますという明確な事がない。もう少し、保護者と話し合う機会があっても良い。 ・最初に説明がありその都度質問などでできている。	・お子さんに応じた具体的な手立てを分かりやすく丁寧に伝えて行くようにする。 ・個別での説明時間を設けるなど工夫していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・子どもの特性に合わせて課題や目標を設定し、集団の規模や保育形態を検討して保育を行っている。		・引き続き、実施していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(回答数103件)	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・子どもにとって生活やあそびのなかで取り組みやすい項目を設定し、具体的な手立てや支援方法を記入している。	はい(95)・どちらとも(4)・いいえ(0)・わからない(3)・無回答(1) ・入所にあたり、個別面談にて詳しい説明を受けた。 ・全員が同じ事をしているので、個々の力を伸ばすというより集団行動の方は身に付いていると思う。	・引き続き実施していく。 ・お子さんに応じた具体的な手立てを分かりやすく丁寧に伝え、家庭と協力しながら取り組めるようにしていく。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・毎日の生活やあそびの中で、一人一人が楽しく取り組めるように、特性に応じた環境設定や関わり方などを工夫している。	はい(94)・どちらとも(3)・いいえ(1)・わからない(4)・無回答(1)	・引き続き、実施していく。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・活動予定を事前に職員会議などで決め、内容や役割分担などの打ち合わせを心掛けている。 ・他職種との会議を行い、参考にして活動内容を検討している。		・引き続き、実施していく。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・きょうだいや夏休みの期間でも、保護者同伴の療育が提供できるよう、きょうだい保育を実施している。 ・幼稚園と並行利用している利用児の長期休暇中の利用を柔軟に対応している。		・引き続き、実施していく。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・クラス毎に話し合いを行い、月案や週案を立てて活動内容の工夫をしている。	はい(86)・どちらとも(11)・いいえ(0)・わからない(5)・無回答(1) ・家での遊びの際、参考になる。 ・色々遊びや歌など毎回違う事をしてくれる。 ・いろんな内容の活動があり、本人の得意不得意はあるが、とてもいいと思う。 ・毎日違った内容で、親も楽しめている。	・引き続き、実施していく。 ・知識を高め、職員間で意見を出し合いながら活動内容の工夫に努める。 ・不得意な活動も少しは経験できるように、環境設定や取り組みやすい提示の仕方を工夫していく。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・毎日の朝礼で、当日利用予定の子どもの情報共有を行い、保育内容や人員配置の確認、保育準備、食事介助の確認などを行っている。		・引き続き、実施していく。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・療育終了後に、その日の子どもの様子などを記録、報告し合い、次の支援に生かせるようにしている。		・引き続き、実施していく。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・日誌、保育記録の記入を行っている。 ・行事後は反省を出し合い、記録に残している。 ・定例会議で子どもの情報共有や支援方法の検討などを行っている。		・引き続き、実施していく。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・半年に1回計画の見直しを行っている。 ・保護者との面談で子どもの様子や変化を確認したり、保護者の思いを聴き取り、職員間で個別支援会議を実施し、計画の見直しを行っている。		・引き続き、実施していく。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・通所部門の管理責任者やグループリーダー、担当などが、必要に応じて相談部門との会議や相談員からの聞き取りを行っている。		・必要に応じて、実施していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(回答数103件)	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケアの実施要項を作成し、主治医の指示書をもとに保護者より依頼を受け、診療所医師の指示のもと医療行為を行っている。</li> <li>・医療コーディネーターやセンター診療所スタッフと連携し、療育を行っている。</li> <li>・就学前児は、就学先の学校との引継ぎを実施している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、各関係機関との連携を密にし、支援を実施していく。</li> </ul>
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主治医の指示書をもとに保護者より依頼を受け、医療行為を行っている。</li> <li>・センター診療所と常に連携し、療育を行っている。</li> <li>・医療コーディネーターやセンター診療所を通して、主治医などと連携している。</li> <li>・近隣の医療機関に緊急時の受入れ協力を依頼し、対応できるようにしている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、利用者のニーズに合わせ、受け入れ体制の整備や医療機関との連携に努める。</li> </ul>
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行先からの子どもの様子の事前見学の受入れ、引継書を用いての引継ぎ、サポートファイルの作成などを行っている。</li> <li>・移行後の保育所等訪問支援事業を実施している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、利用者のニーズに合わせ、より丁寧な情報共有や連携に努める。</li> </ul>
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供			
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他機関の実施する研修案内を職員全体に周知し、自主的に参加できるよう情報提供を行い、参加を促している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、実施していく。</li> </ul>
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つつじは、5歳児1名のみ年度後半に月1回、居住地域の幼稚園での地域体験の機会を設けている。</li> <li>・きぼうは、新型コロナウイルス感染症流行の為、実施できず。</li> <li>・地域のあそび場やプレ保育などの情報提供を行い、利用を促して地域との交流ができるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はい(20)・どちらとも(19)・いいえ(13)・わからない(45)・無回答(6)</li> <li>・今のところ他の園との交流はない。</li> <li>・施設外に出ることがないので他の子どもとの交流は殆どない。</li> <li>・今年度はコロナのことがあり、こういった機会がなかったため。</li> <li>・コロナの影響もあるので、何とも言えないし、前にどんな感じかもわからないので答えづらい。</li> <li>・コロナの影響があるので、何とも言えず。</li> <li>・コロナで交流する機会はないが、地域で行われている活動を教えてくれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、情勢を見ながら実施していく。</li> <li>・利用形態に応じて対象年齢や頻度も考慮しながら、交流の機会を持ったり、子どもの活動の場を広げられるよう計画していく。</li> <li>・利用者のニーズに合わせ、地域のあそび場などの情報提供を行う。</li> </ul>
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学などを人数を調整しながら随時受入れている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて対応していく。</li> </ul>
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始時(契約時)に、手引きなど用いて説明をしている。</li> <li>・支援内容については、個々で懇談を実施し説明している。</li> <li>・説明後に変更などがあった場合は、手紙や配信メール、個別での情報提供を行っている。</li> <li>・全体で集まることが難しく、保護者への説明や周知が遅くなるがあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>はい(93)・どちらとも(8)・いいえ(0)・わからない(1)・無回答(1)</li> <li>・何人もの相手なされているので説明が雑でした。理解する前に他の説明をされる。</li> <li>・その都度、丁寧に説明してくれる。</li> <li>・いろいろ初めての事態で皆がとまどっている中、もう少し説明や話し合いがあってもよい。</li> <li>・施設利用の具体的な支払料金をこちらが詳しく聞くまでよくわからなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料については、受給者証の記載内容と照らし合わせながら、保護者と一緒に確認し具体的に説明をしていく。</li> <li>・支援内容や取り組みなどで変更があった場合は、なるべく早く保護者に説明できるように努める。</li> </ul>

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(回答数103件)	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・個別での懇談の時間を設け、計画書を提示し目標や支援内容についての説明を行っている。	はい(98)・どちらとも(3)・いいえ(0)・わからない(1)・無回答(1) ・入所にあたり支援計画作成があり、それに沿っての説明があった。	・引き続き、実施していく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・今年度は、直接保護者と話をする機会がなかなか持てない現状があり、頻度は少なかったが、親子通所や懇談の中で、関わり方を具体的に伝えるなど、保護者との情報共有や育児支援を行っている。 ・家族支援として、開催方法や内容を吟味し保護者教室や父親会を実施し、育児に必要な情報の提供、先輩保護者の話を聞く機会など設け、保護者支援を行っている。 ・父親(家族)参加日を設け、日々の取り組みを家族で共有してもらう機会を設けている。 ・他職種とも連携し、保護者からの相談に対応している。 ・狭義でのペアレントトレーニングは、実施していない。	はい(58)・どちらとも(15)・いいえ(2)・わからない(24)・無回答(4) ・声のかけ方など教えていただき勉強になる。 ・困りごとや子どもの行動に対して改善したいと思った際に、事業所と連携をとりながら解決方法を見出し取り組みたいと思うが、意見しても具体的に行動にうつしてもらえなかった。	・引き続き、保護者とのコミュニケーションを図り、他職種とも連携して家族支援に取り組んでいく。また、保護者と一緒に有効な手立てなど考え、改善できる方法を見つけていきたい。 ・実施方法は検討しながらも、利用者のニーズに合わせて、保護者研修会の内容を検討し企画していくようにする。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・今年度は頻度は少なくなったが、親子通所の療育を実施し、保護者との情報共有や育児支援を行っている。 ・単独通所児は、連絡ノートでのやりとりや、電話連絡での情報共有を行っている。	はい(91)・どちらとも(5)・いいえ(2)・わからない(1)・無回答(4) ・その都度、伝えるようにしているので共通理解して頂けている。 ・先生が親身になって相談ののってくれるので助かります。 ・先生と話す時間がない、家での様子と違うので共通理解にならない。 ・常に先生とお会いした時はつつじでの子どもの様子などを教えて下さり助言もいただいている。 ・いつも「こんな感じでしたよ」と報告してくれるので嬉しい。	・引き続き、実施していく。 ・保育の中で見られるお子さんの様子を的確に伝え、保護者と共有できるよう努力する。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・親子通所や懇談の機会に、保護者の悩みに寄り添うよう心掛けている。 ・他職種とも情報共有を行い、連携して保護者からの相談に対応できるようにしている。 ・必要に応じて児童精神科医相談を案内し、より専門的なアドバイスを受ける機会を提供している。	はい(85)・どちらとも(9)・いいえ(0)・わからない(4)・無回答(5) ・子ども以外に心配して下さり、たくさん話を聞き、助言して下さったり不安をとって下さるのでとても感謝している。 ・いつでも色々と聞くと1つ1つ丁寧に応えて下さりためになっている。	・引き続き、実施していく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・頻度は少なかったが、毎日通所のクラスは、保護者会や父親会の活動を通して、保護者間の連携が取りやすい機会を設けている。週1回通所クラスは、保護者会は行っているが保護者同士の連携までは至っていない。 ・保護者会や保護者教室開催時には親子分離保育を行い、保護者同士の交流や意見交換の機会を設けている。	はい(59)・どちらとも(16)・いいえ(2)・わからない(23)・無回答(3) ・父親参観の機会をもっと増やしてほしいです。2~3ヶ月に1度くらい。 ・父親会は時間が早い。平日と土曜仕事だと行けない。 ・父親が平日休みの為、土日祝以外の参観開催も考えてほしい。 ・お母さん等の色々な意見を聞けたりと、勉強や参考になる事が多い。	・頻度や内容などは検討しながら、引き続き、実施していく ・父親会に関しては、保護者の意見を踏まえて、参加しやすい日時を検討を行っていく。 ・通所の形態に合わせ、保護者のニーズも取り入れながら、開催日時や実施内容を検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・苦情対応について、契約時に説明している。 ・苦情や要望が上がった際には、迅速に対応するよう努め、職員にも周知し対応できるように心掛けている。	はい(55)・どちらとも(3)・いいえ(1)・わからない(41)・無回答(3) ・実際に苦情を感じた事はありませんが、適切に対応して頂けると思う。 ・無理な要望にもすぐにNOとは言わず、まず検討いただく姿勢で対応下さっている。 ・質問や要望に答えられる人の数が少なく、返答が遅いことがある。	・引き続き、実施していく。 ・保護者と連携できる体制やより良い関係づくりに努める。 ・質問や要望をいただいた際には、すぐに対応するよう努める。また、質問の内容によって、回答に時間を要する場合は、その旨を事前に伝える。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・全体で集まるのが難しく、実施内容に変更などがあった場合は、手紙や配信メール、個別での情報提供も行っていたが、周知が遅くなることもあった。 ・子ども一人一人の特性に合わせた関わり方に取り組み、保護者に親子通所や懇談を通して伝えている。	はい(90)・どちらとも(4)・いいえ(2)・わからない(5)・無回答(2) ・コロナの影響があり、支援方法を模索しながらされているのは理解できるが、保護者への連絡が遅い時がある。 ・午前登所スタートの際、1週間前の発信は急すぎる。	・支援内容や利用方法などに変更がある場合は、実施までにある程度の期間を持てるよう、なるべく早くの保護者説明を心掛ける。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(回答数103件)	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の行事計画、毎月のくらすだよりや利用計画、行事についての手紙などを配布し情報提供を行っている。</li> <li>・一斉メール配信を利用し、緊急時に対応できるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい(64)・どちらとも(6)・いいえ(3)・わからない(26)・無回答(4)</li> <li>・アプリなど助かる。</li> <li>・ホームページを見ていないので分かりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、実施していく。</li> <li>・ホームページの活用方法も検討していく。</li> </ul>
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵付き書庫に管理するなど、いただいた個人情報の取扱いには十分気を付けている。</li> <li>・書類作成、情報公開に際しても細心の注意を払うよう心掛けている。</li> <li>・毎年、市職員向け情報セキュリティ研修を全職員受けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい(89)・どちらとも(2)・いいえ(1)・わからない(10)・無回答(1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き実施し、個人情報を取り扱っているという認識を深め、職員間で徹底していく。</li> </ul>
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時対応マニュアルを作成し、いつでも確認できるよう提示やホームページへの掲載を行っている。また台風など警報発令時の対応については、手紙を契約時に配布し説明している。</li> <li>・感染症対応は、市の取り組みに準じて行い、朝礼や資料の回覧、ポスターの掲示などで周知している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい(83)・どちらとも(10)・いいえ(0)・わからない(8)・無回答(2)</li> <li>・紙面で頂き分かりやすかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な災害を想定した訓練の計画を心掛け、緊急時の対応について確認を行うようにしていく。</li> <li>・感染症への取り組みは、引き続き周知に努め、理解・協力していただけるよう努力する。</li> </ul>
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター全体で年2回の避難訓練を行っているが、利用形態に合わせ、様々な災害を想定した避難訓練をさらに実施していく必要がある。</li> <li>・単独通所のクラスでは、月1回の避難訓練を行っている。</li> <li>・警報発令時の連絡について、対応が遅くなるがあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい(60)・どちらとも(8)・いいえ(3)・わからない(28)・無回答(4)</li> <li>・避難訓練の頻度が少ない為、参加したことのない人が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、実施していく。登所曜日が異なるクラスもあるため、実施曜日が重ならないよう計画する。</li> <li>・通所形態に合わせて避難訓練の内容や頻度を検討する。また、避難器具を使用しての訓練なども行っていく。</li> <li>・一斉メール配信を活用し、緊急時の連絡に迅速に対応できるようにしていく。</li> </ul>
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市主催の虐待防止研修会に参加している。</li> <li>・全職員対象に人権研修を行っている。</li> <li>・専門的な研修会があれば参加している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き実施し、研修会への積極的な参加を促していく。</li> </ul>
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙で書類を作成、保護者説明を行い、同意を得て行っている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、実施していく。</li> </ul>
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時にアレルギーの有無を確認し、給食開始の際は、看護師や職員より聞き取りを行い、主治医からの情報や診断書を基に対応している。</li> <li>・献立作成時の食材の確認、除去食を先に調理し食材の混入を防ぐ、検食での確認などを行っている。</li> <li>・アレルギー児のトレーや名札を用意し、提供前の声出し確認をしている。エプロンについた食べこぼしを落とし、足裏を拭いてから退室するようにしている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き個々への対応を行い、職員間での情報共有を行っていく。</li> </ul>

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(回答数103件)	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター内リスク会議を月1回実施。また、市内公立保育施設のリスク会議に出席し、リスクの報告、検証を行い共有している。</li> <li>・ヒヤリハット、アクシデント報告書の記入、報告を通して情報共有を行っている。</li> <li>・前月や前年度同月の事例を参考に、次月に予測できるリスクを職員会議で確認し、職員一人一人が意識して未然に防げるよう努めている。</li> <li>・センター内の危険箇所を掲示し、保護者と共有できるようにしている。</li> </ul>	/	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、実施していく。</li> </ul>